

# ゆりかご えんだより



4期(1~3月)のねらい  
表現活動を通して心を育てよう  
卒園・進級を期待しよう 2022・3・1

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う  
家庭保育や保育時間の短縮にご協力い  
ただきありがとうございます。2月は感染が  
猛威を振るい、ゆりかごも休園措置や「感  
染の可能性のある方」に対する健康観

察期間のお休み依頼と、保護者の皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ありません。  
なんとか感染が収まり、年長児のぞう組が、みな笑顔で卒園することを切に  
望みます。

今年度のぞう組は保育歴の長い子は少なく、赤ちゃんのさくらんぼ組から在  
籍している子はたったの2名です。そしてたんぽぽ組で6名あひる組で4名、はと組  
で1名りす組で2名、そしてぞう組で2名が仲間入りしました。多くの友だちとの  
出会いと別れを経験した子ども集団です。

今年度の途中に仲間入りしたEくんは、入園当初、友だちとのコミュニケーションの  
とり方が個性的で、相手の顔に自分の顔をグッと近づけじっと見るのです。Eくんに  
見つめられた子は戸惑いながらも嫌がることはなく、Eくんがどんな子なのか、個性  
を推し量ろうとしているようでした。そして、Eくんが黄色を好きなおことを察したSちゃんは、  
「あ～あ、黄色い服を着てくれればよかった」と自分の顔を見ながら「よかったこと」にばかりし  
てつぶやいていました。新しい友だちを仲間を受け入れようという気持ちが伝わりました。

Eくんが心地よい園生活をおくることができたのは、ぞう組の子どもたちのおかげです。相手を受け入れ個性を尊重しながら方向を示していく子どもたちの姿に  
私たち大人も学ばされました。小学校で出会う新しい友だちとも豊かな関係をつ  
くってほしいと思います。ぞう組さん卒園おめでとう！